成田市の概要

１　沿　　革

成田市は昭和２９年に、町村合併促進法に基づき、成田町、公津村、八生村、中郷村、久住村、豊住村、遠山村の１町６村が合併して誕生しました。そして、平成１８年３月に下総町、大栄町との合併により新しい成田市が誕生しています。

全国屈指の霊場成田山新勝寺と、宗吾霊堂を中心に門前町として古くから栄え、また、水と緑に恵まれた本市は、約３万年前から人々が生活を始めていたことが知られています。

今、成田市は、霊場と田園が醸し出す「静」と、近代文明の粋を集めた空港が持つ「動」の２つを兼ね備えた特色ある都市として、着実な歩みを続けています。

２　位置・面積

成田市は、千葉県の北部中央に位置し、北は利根川、西は印旛沼に接し、東南は広大な北総大地が続いています。

面積は、213.84k㎡です。

３　人口・世帯数

人口は、男性65,701人、女性65,319人、合計131,020人で、63,694世帯となっています。

（令和４年４月末現在）